



最近の山梨県の経済情勢

令和 7 年 7 月 29 日

財務省関東財務局

甲府財務事務所

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、持ち直している」

項 目	前回（7年4月判断）	今回（7年7月判断）	前回比較
総括判断	持ち直している	持ち直している	

（注）7年7月判断は、前回7年4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、物価上昇の影響がみられるものの、持ち直している。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、持ち直している。

【各項目の判断】

項 目	前回（7年4月判断）	今回（7年7月判断）	前回比較
個人消費	物価上昇の影響がみられるものの、持ち直している	物価上昇の影響がみられるものの、持ち直している	
生産活動	緩やかに持ち直しつつある	緩やかに持ち直しつつある	
雇用情勢	持ち直している	持ち直している	
設備投資	6年度は増加見込みとなっている	7年度は増加見込みとなっている	
企業収益	6年度は増益見込みとなっている	7年度は増益見込みとなっている	
企業の景況感	「下降」超に転じている	「下降」超幅が縮小している	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	

【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、物価上昇の継続、米国の通商政策、金融資本市場の変動等の影響に注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「物価上昇の影響がみられるものの、持ち直している」

百貨店・スーパー販売額、コンビニエンスストア販売額、ドラッグストア販売額などは前年を上回っている。乗用車の新車登録届出数は前年を上回っている。観光・宿泊は回復している。これらのことから、個人消費は、物価上昇の影響がみられるものの、持ち直している。

(主なヒアリング結果)

- 売上げは好調に推移しているが、販売単価の上昇による影響が大きい。実態としては所得上昇よりも物価上昇の方が上回っており、消費に関しては消極的になっている様子がみられる。(百貨店・スーパー)
- お得感のあるキャンペーンの引き合いが強いことによって販売価格上昇分を上回る売上げとなっている。(コンビニエンスストア)
- 全体として例年並みの動向であるが、気温の上昇で殺虫剤の売上げが好調に推移した。(ドラッグストア)
- スティック掃除機のラインナップが増加しているほか、使い勝手が良いことから人気となっており、これまで1家に1台だったのが、1階・2階にそれぞれ1台ずつ置く等複数台持つようになってきていることから売行きが良い。(家電量販店)
- 売上げは新車の販売価格の上昇もあって数字上は好調に推移しているものの、新規受注が少ないため、受注残をこなしている状況。(自動車販売)
- 今年のGWは飛び石連休で出発日が集中し、旅行者1人当たりの単価が上昇したため、当期の売上げは前年を上回っている。(旅行)
- 旅行予約サイトでのプロモーションを増やしてもらうことで認知度が上昇しており、外国人宿泊客が増えている。(宿泊)

■ 生産活動 「緩やかに持ち直しつつある」

電子部品・デバイスは減少しているものの、生産用機械、電気機械などは増加しており、生産活動は全体として緩やかに持ち直しつつある。

- 生成AIやデータセンター向けの先端品の需要が引き続き拡大している一方で、中国における成熟世代向けの需要に一服感が出てきている。(生産用機械)
- 中国経済の停滞によって民生、産業用機械向けの在庫調整が継続しており、パワー半導体向けの製品については、引き続き生産が低調であるが、ハイエンド向けの製品の生産量は増加している。(電気機械)
- 前年下期に取引先から過剰な発注があり、生産量が大幅増となった。現在は過剰発注からの調整時期であり、前年同期比ではほぼ横ばいとなっている。(情報通信機械)
- 米不足や米の価格高騰によって当社製品の引き合いが強くなり、生産量は前年同期比、前期比ともに増加している。(食料品)

■ 雇用情勢 「持ち直している」

人手不足を背景に企業の採用意欲が高い状況にある中、有効求人倍率は上昇し、新規求人数は増加しており、雇用情勢は持ち直している。

- 大手を中心とした初任給大幅アップなどによって、新卒の応募者数が激減しており、今後は新卒だけでなく、キャリア採用に力を入れ、通年採用を実施する予定である。(製造)
- 現状の生産に対する従業員の過不足感は適正水準となっているが、労働集約型の事業であるため、業況にかかわらず継続的に新規雇用を行っている。(製造)
- 厨房スタッフが数名採用できたものの、退職により引き続きどこかの部門において不足感がある状態が続いている。(宿泊)

■ 設備投資 「7年度は増加見込みとなっている」 (全規模・全産業) 「法人企業景気予測調査」7年4-6月期

- 7年度の設備投資計画をみると、製造業では前年比61.9%の増加見込み、非製造業では同17.9%の増加見込みとなっており、全産業では同39.6%の増加見込みとなっている。

■ 企業収益 「7年度は増益見込みとなっている」 (全規模) 「法人企業景気予測調査」7年4-6月期

- 7年度の経常利益(除く「電気・ガス・水道業」、「金融業、保険業」)をみると、製造業では前年比17.4%の増益見込み、非製造業では同34.4%の増益見込みとなっている。

■ 企業の景況感 「『下降』超幅が縮小している」 (全規模・全産業) 「法人企業景気予測調査」7年4-6月期

- 景況判断BSIをみると、全規模・全産業ベースで「下降」超幅が縮小している。先行きについては、全規模・全産業ベースでみると、7年7-9月期に「上昇」超に転じる見通しとなっている。

■ 住宅建設 「前年を下回っている」

- 新設住宅着工戸数をみると、貸家は前年を上回っているものの、持家、分譲住宅は前年を下回っており、全体として前年を下回っている。

最近の山梨県の経済情勢

資料編

令和 7 年 7 月 29 日

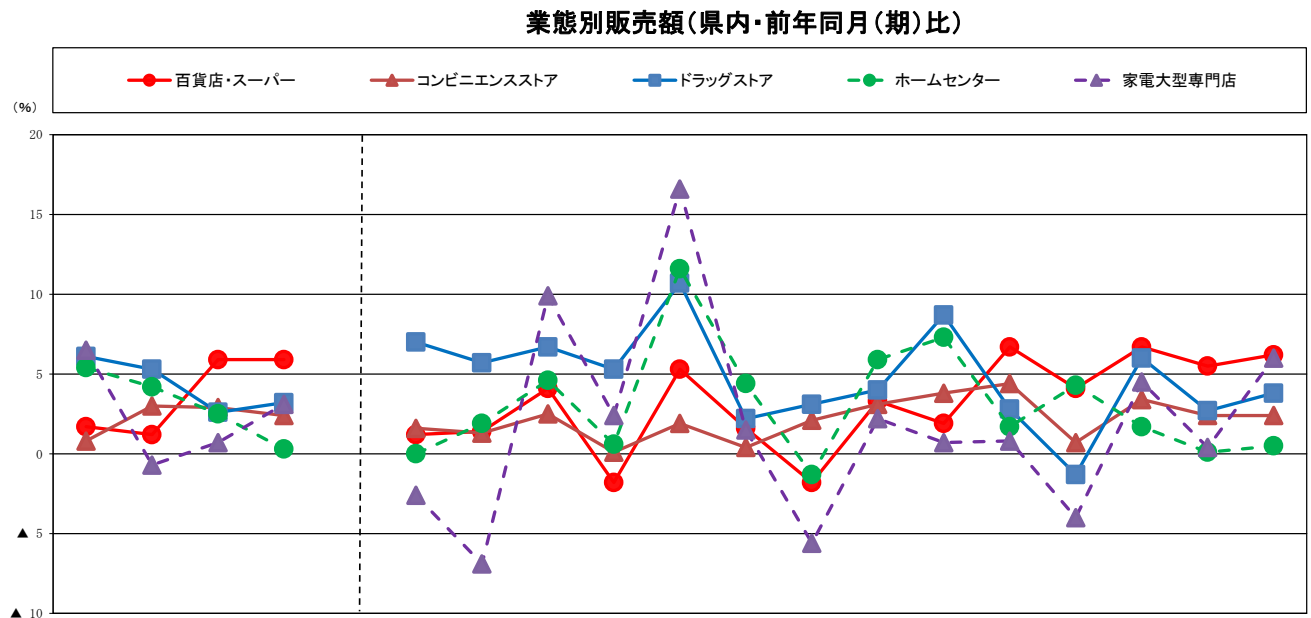
財務省関東財務局

甲府財務事務所

1. 個人消費

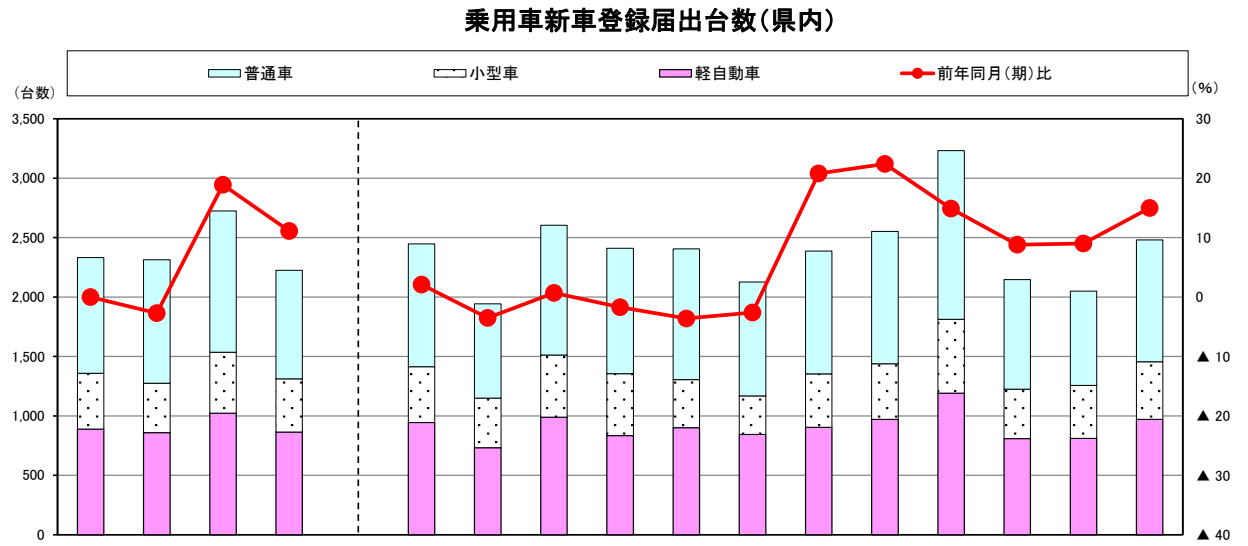
物価上昇の影響がみられるものの、持ち直している

〔グラフ1〕



(注)各期間の平均は、公表データを基に当事務所にて算出。 「経済産業省」

〔グラフ2〕

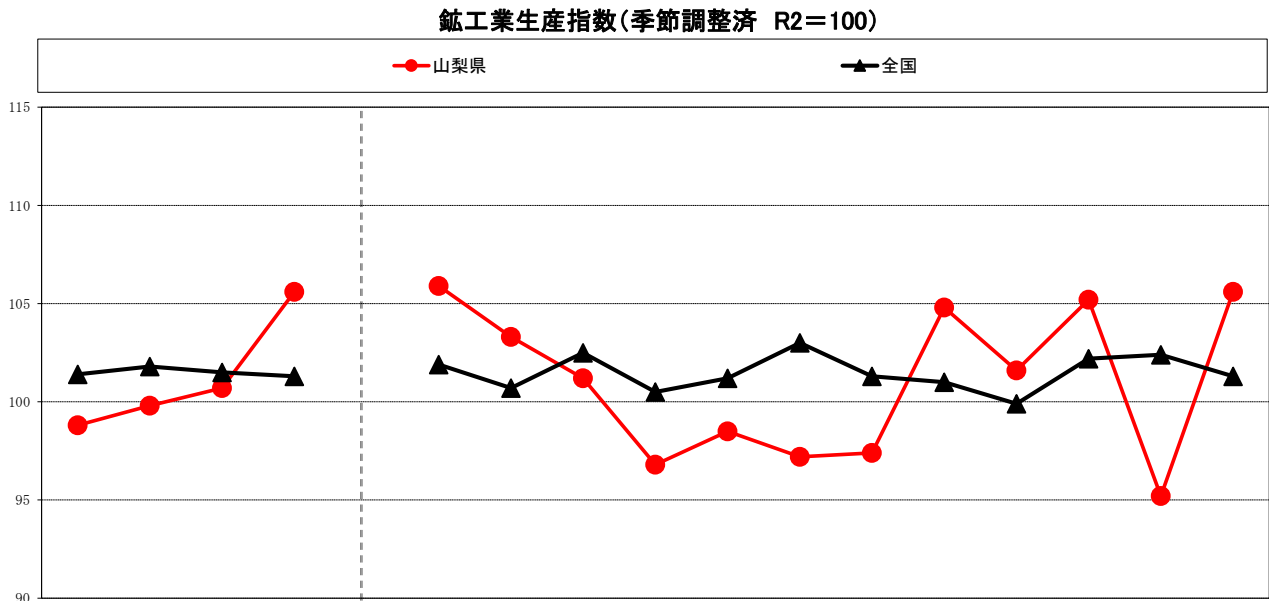


(注)各期間の平均は、公表データを基に当事務所にて算出。 「(一社)日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会」

2. 生産活動

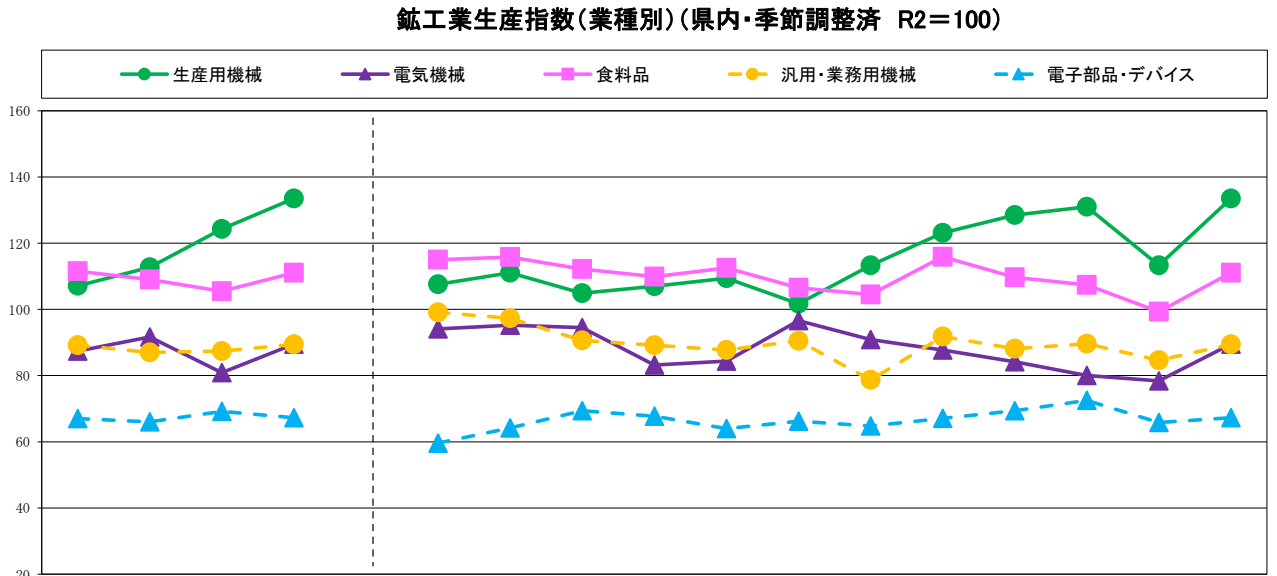
緩やかに持ち直しつつある

〔グラフ3〕



「山梨県」「経済産業省」

〔グラフ4〕

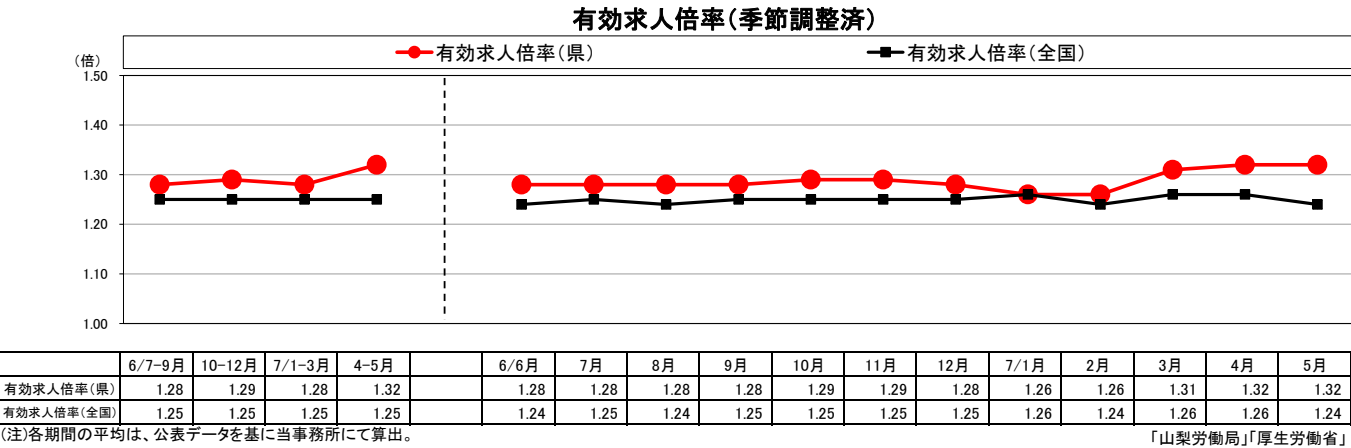


「山梨県」

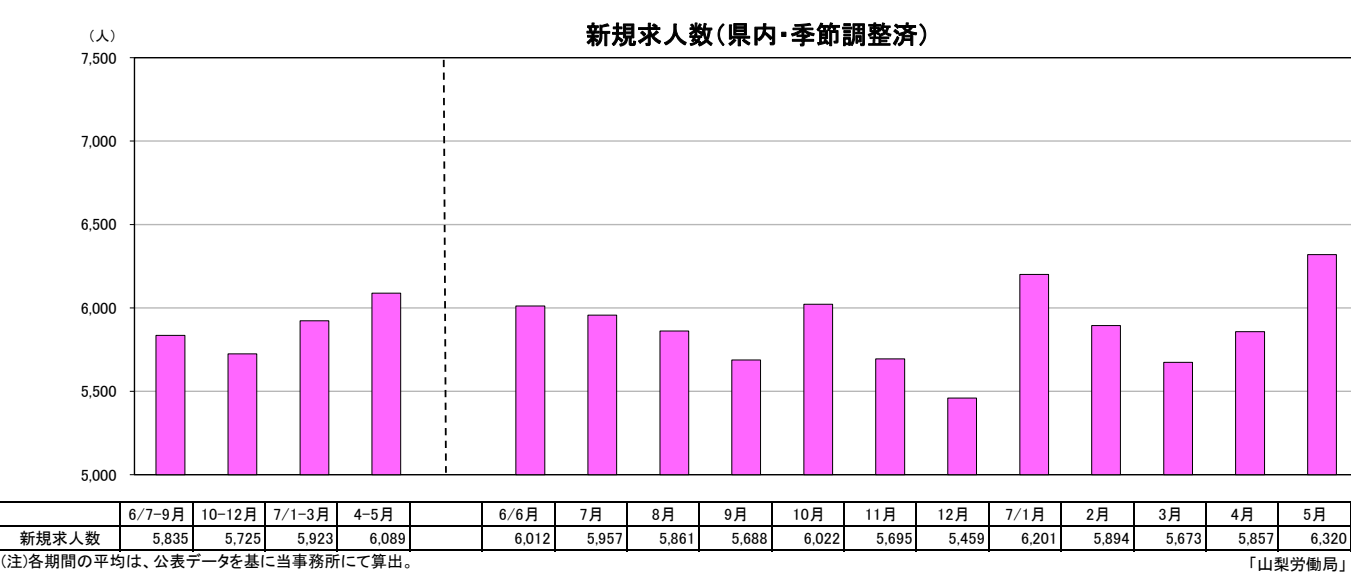
3. 雇用情勢

持ち直している

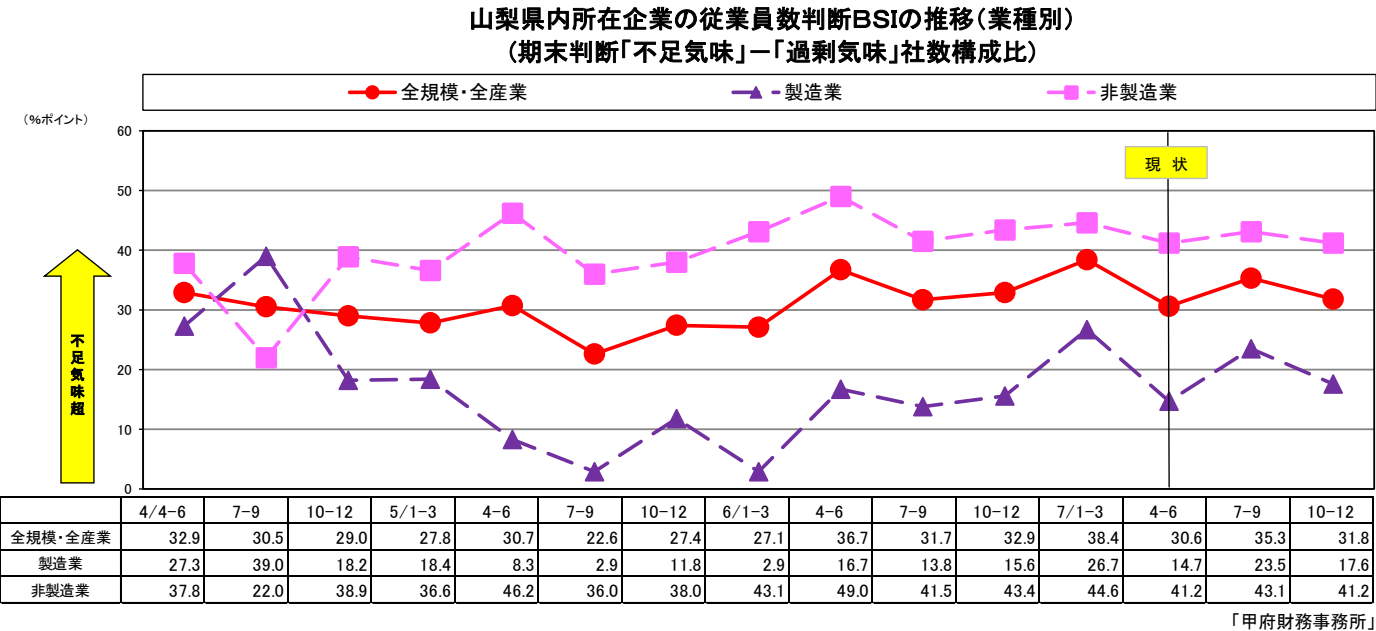
〔グラフ5〕



〔グラフ6〕



〔グラフ7〕

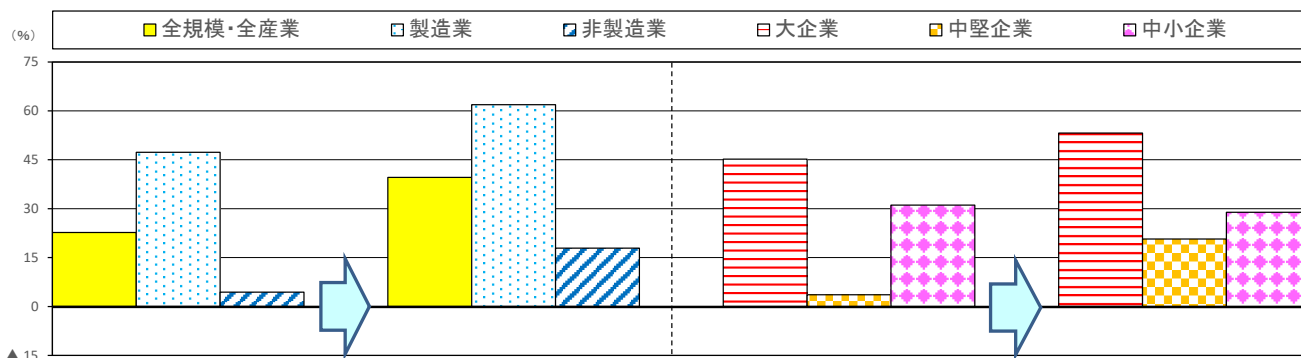


4. 設備投資

7年度は増加見込みとなっている

〔グラフ8〕

山梨県内所在企業の設備投資計画(除く土地購入額 含むソフトウェア投資額、前年比増減率：%)



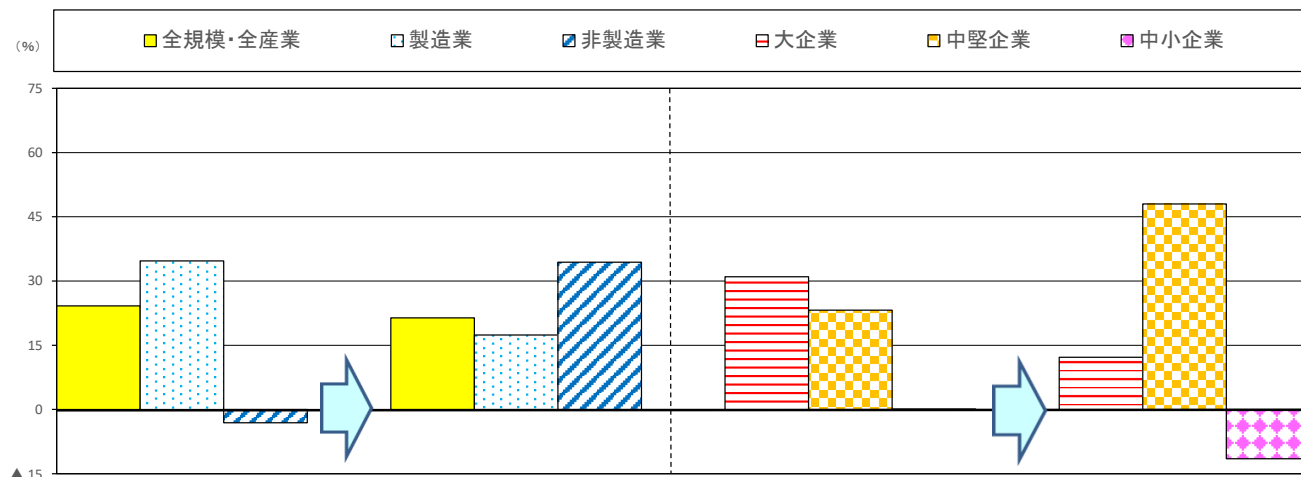
「甲府財務事務所」

5. 企業収益

7年度は増益見込みとなっている

〔グラフ9〕

山梨県内所在企業の経常利益(除く「電気・ガス・水道業」、「金融業、保険業」、前年比増減率：%)



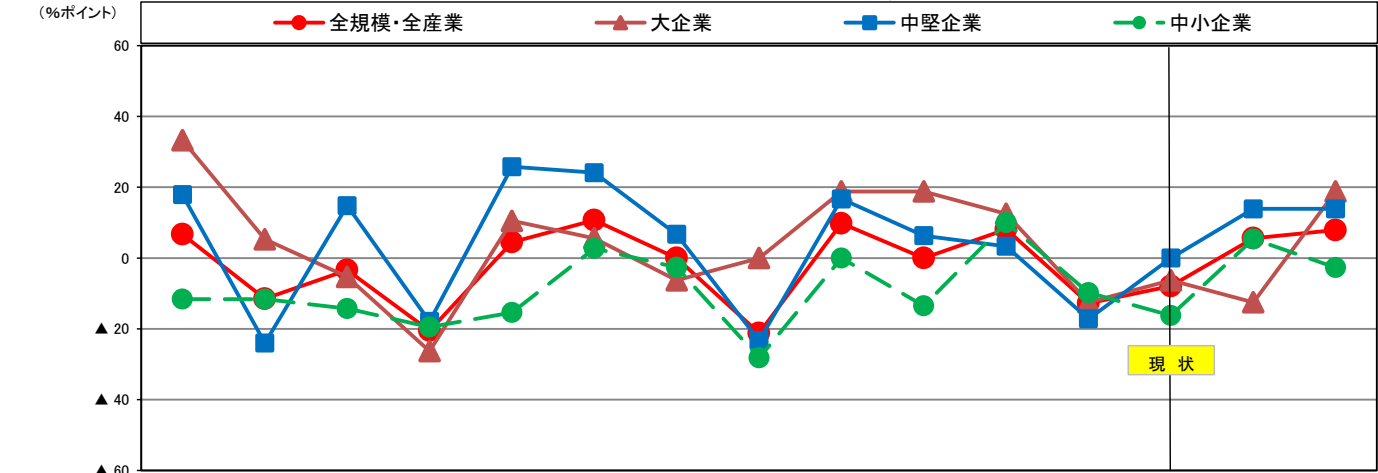
「甲府財務事務所」

6. 企業の景況感

「下降」超幅が縮小している

〔グラフ10〕

山梨県内所在企業の景況判断BSIの推移(規模別)
(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

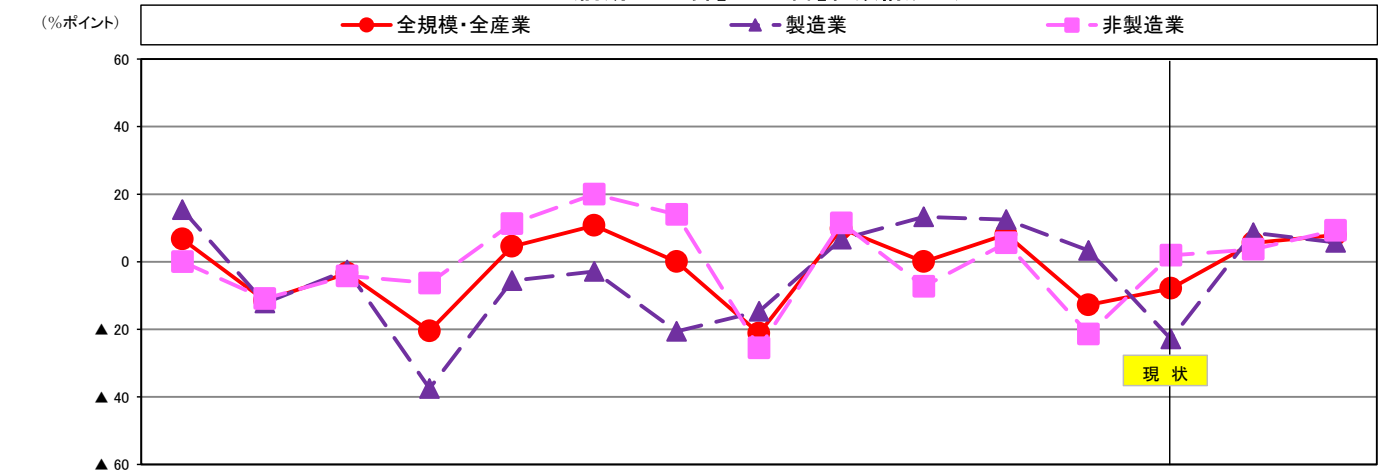


	4/4-6	7-9	10-12	5/1-3	4-6	7-9	10-12	6/1-3	4-6	7-9	10-12	7/1-3	4-6	7-9	10-12
全規模・全産業	6.7	▲ 11.5	▲ 3.4	▲ 20.5	4.5	10.7	0.0	▲ 21.2	9.8	0.0	8.1	▲ 12.8	▲ 7.9	5.6	7.9
大企業	33.3	5.3	▲ 5.3	▲ 26.3	10.5	5.6	▲ 6.3	0.0	18.8	18.8	12.5	▲ 12.5	▲ 6.3	▲ 12.5	18.8
中堅企業	17.9	▲ 24.0	14.8	▲ 17.9	25.8	24.1	6.7	▲ 23.3	16.7	6.3	3.3	▲ 17.2	0.0	13.9	13.9
中小企業	▲ 11.6	▲ 11.6	▲ 14.3	▲ 19.5	▲ 15.4	2.7	▲ 2.6	▲ 28.2	0.0	▲ 13.5	10.0	▲ 9.8	▲ 16.2	5.4	▲ 2.7

「甲府財務事務所」

〔グラフ11〕

山梨県内所在企業の景況判断BSIの推移(業種別)
(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)



	4/4-6	7-9	10-12	5/1-3	4-6	7-9	10-12	6/1-3	4-6	7-9	10-12	7/1-3	4-6	7-9	10-12
全規模・全産業	6.7	▲ 11.5	▲ 3.4	▲ 20.5	4.5	10.7	0.0	▲ 21.2	9.8	0.0	8.1	▲ 12.8	▲ 7.9	5.6	7.9
製造業	15.4	▲ 12.2	▲ 2.5	▲ 37.5	▲ 5.6	▲ 2.9	▲ 20.6	▲ 14.7	6.7	13.3	12.5	3.3	▲ 22.9	8.6	5.7
非製造業	0.0	▲ 10.9	▲ 4.2	▲ 6.3	11.3	20.0	14.0	▲ 25.5	11.5	▲ 7.3	5.6	▲ 21.4	1.9	3.7	9.3

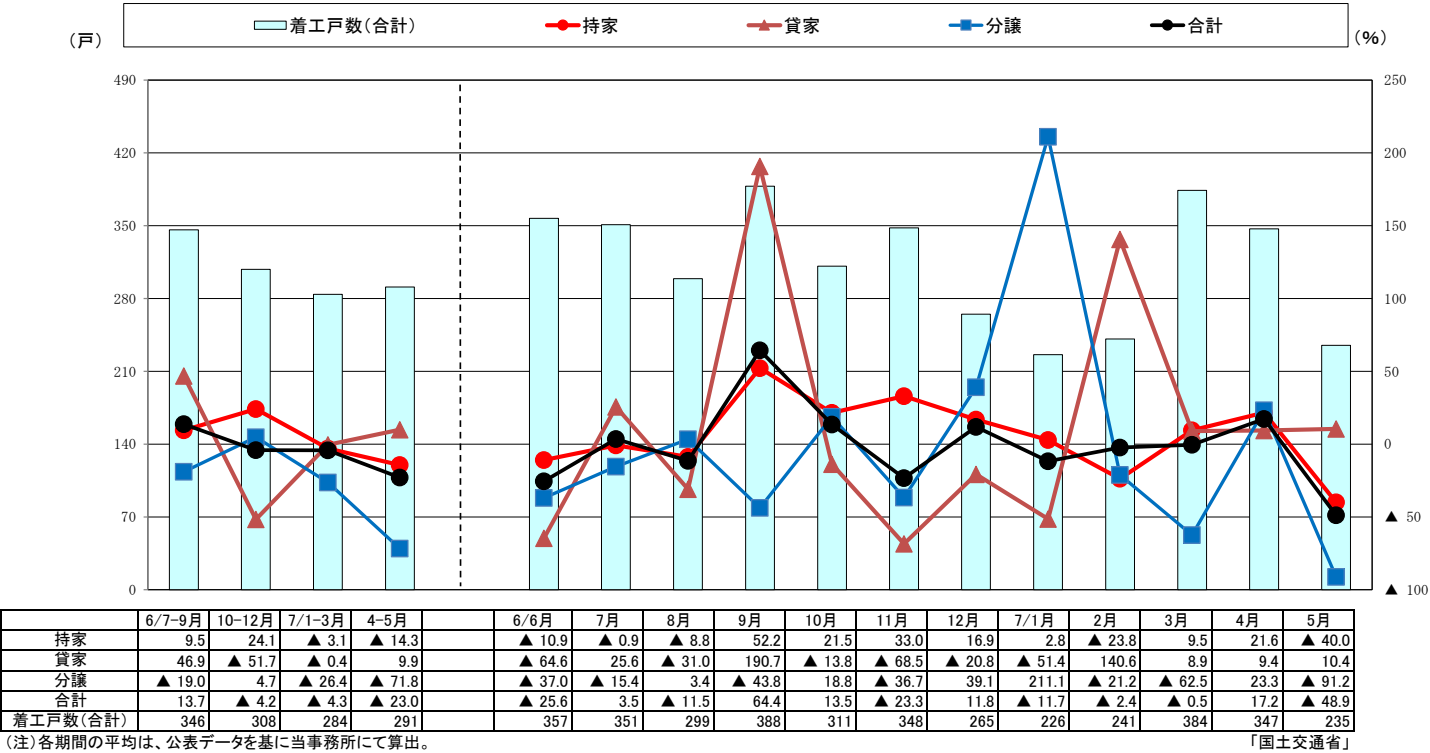
「甲府財務事務所」

7. 住宅建設

前年を下回っている

〔グラフ12〕

新設住宅着工戸数(県内)

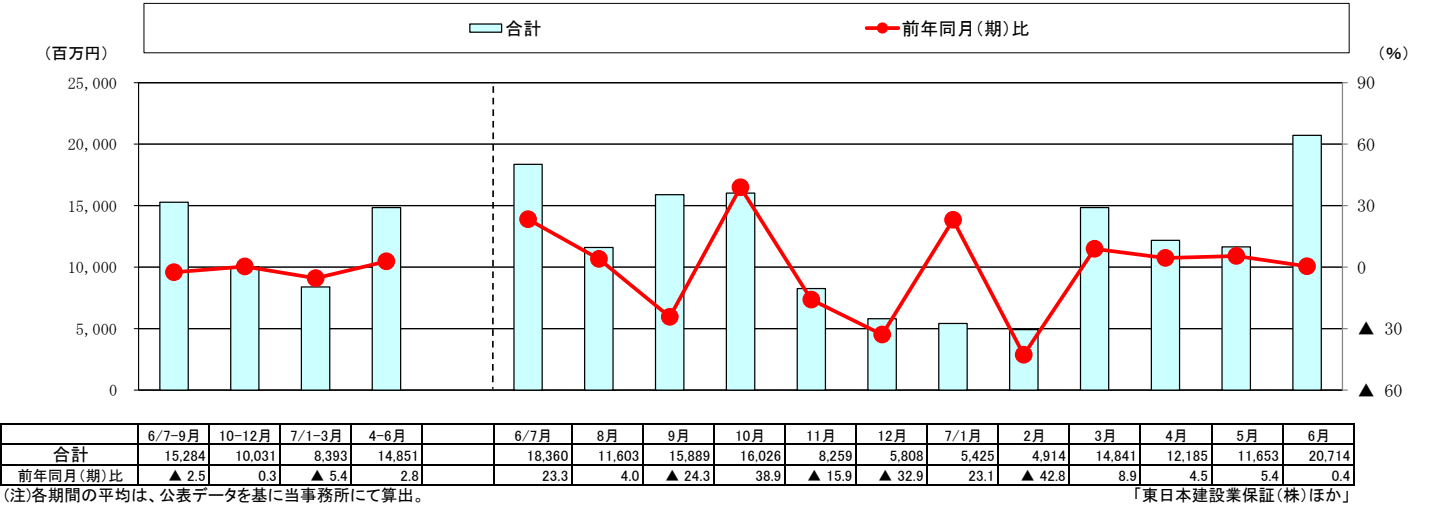


8. 公共事業

前年を上回っている

〔グラフ13〕

公共工事前払金保証請負金額(県内)

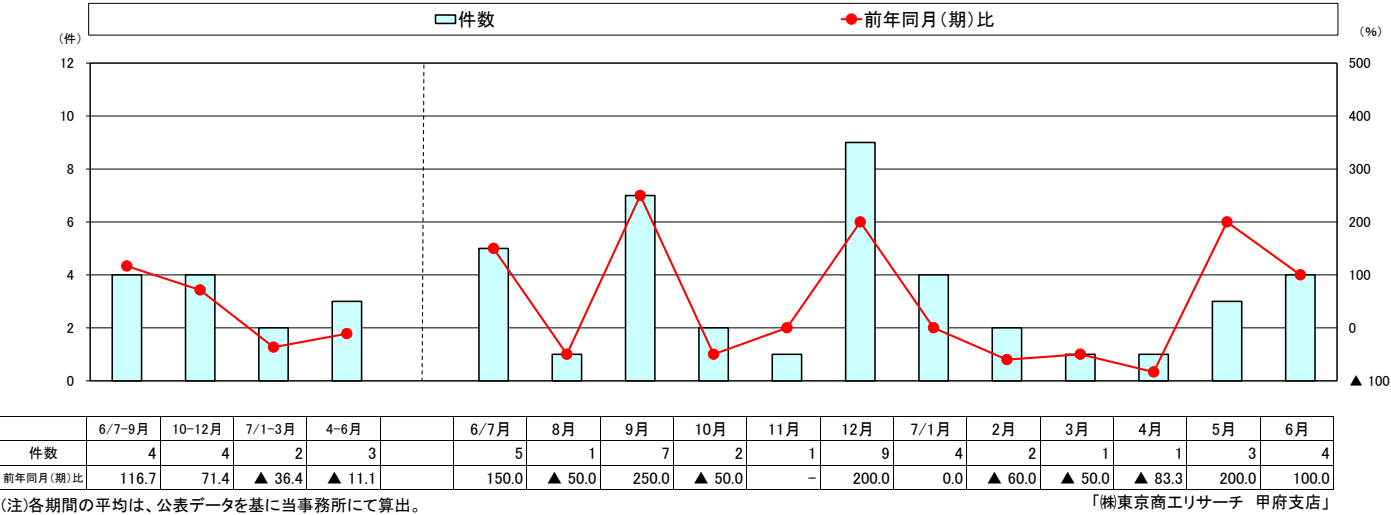


9. 企業倒産

件数、負債総額ともに前年を下回っている

〔グラフ14〕

倒産件数(県内)



〔グラフ15〕

負債総額(県内)

